

2020年度 自己点検、自己評価報告書

評価進捗度

神戸日語学院

5.達成している 4.かなり進んでいる 3.どちらとも言えない 2.やや足りない 1.ほとんど進んでいない
NA.当てはまらない

1 理念、目標	評価
1-1 教育理念、教育目的や目標及び育成人材像は明確か	4
1-2 学校が目指す教育目的や人材像は社会のニーズに合致しているか	5
1-3 理念に基づく教育が行われているか	5
1-4 理念や教育目標が教職員・生徒に周知されているか	3

現状・具体的な取組み/課題

1-4において、理念や教育目標は教員室に張り紙により教職員には明示しているが、学生たちには表現が難しいためなかなか理解できるに至っていない。今後授業や指導時で、理念、教育目標に沿った指導を取り入れていきたい。

2 学校運営	評価
2-1 設置者、設置代表者及び経営担当役員は、「日本語教育機関の運営に関する基準」の要件を備えているか	5
2-2 運営方針や事業計画は学校の理念や目的に沿っているか	5
2-3 学校の組織運営は、事業規模に応じた組織体制で行われているか	5
2-4 校長、主任教員等の職務内容及びその責任と権限が、明確に定められているか	3
2-5 生活指導担当者及び入管事務担当者の職務内容が、明確に定められているか	3
2-6 生活指導担当者及び入管事務担当者が、生徒及び教職員に周知されているか	5
2-7 人事や賃金、処遇、職場環境は関係法令等に照らして適切な体制か	5
2-8 業務の効率化に対する意向聴取が行われ、その対応が組織的に図られているか	4
2-9 生徒の安全確保に充分対応出来るような危機管理体制が、整備されているか	4

現状・具体的な取組み/課題

先期の課題で、業務フローのマニュアル作りをかね、徐々にマニュアルもできつつある。危機管理として今後緊急連絡網を確立していきたい。

3 教育活動	評価
3-1 教育理念・教育目標に合致したコース設定が行われているか	4
3-2 カリキュラムは体系的に編成され、目的に合致した教材が選定されているか	5
3-3 授業評価の実施・評価体制及び進級・修了の判定基準が明確に定められ、開示され、適切に運用されているか	4
3-4 目標に向けて授業を行うことが出来る資質・要件を備えた教員が確保されているか	5

現状・具体的な取組み/課題

3-3において、今まで教務部内の教師は判定基準を明確にしているが、学生にはその判定基準を都度授業で伝えていた。来期は、学則に判定基準を明記して分かりやすくする。

4 学習成果	評価
4-1 日常における生徒の日本語能力の把握が適切に行われているか	5
4-2 生徒各自の日本留学試験、日本語能力試験等の外部試験の結果を把握しているか	NA
4-3 卒業判定、進級判定が適切に行われているか	5
4-4 卒業生の進学・就職等の状況を適切に把握しているか	5

現状・具体的な取組み/課題

コロナ禍の影響で、留学生が入国出来なかったこと、日本語能力試験も中止になったことで、4-2は評価できなかった。

5 生徒支援	評価
5-1 進学・就職等進路に関する相談や支援体制は整備され、有効に機能しているか	5
5-2 生徒の学習や生活相談に関する支援体制は整備され、有効に機能しているか	5
5-3 生徒の心身の健康管理・事故・怪我のサポートを担う体制があり、有効に機能しているか	5
5-4 アパートへの入居など、生徒の生活環境への支援は適正に行われているか	5
5-5 非常時に備えた保護者や保証人との連携は適切であるか	3
5-6 入国・在留関係の管理・指導と支援が適切に行われているか	5
5-7 日本の社会を理解するための支援及び法令遵守の指導が適切に行われているか	5
5-8 常に最新の生徒指導情報を把握しているか	5
5-9 卒業生への支援体制は適切か	5
5-10 各生徒の在籍管理、出席率管理体制は適切か	5
5-11 各生徒の資格外活動の把握は適切に行われているか	5

現状・具体的な取組み/課題

生活指導担当は、学生たちとSNSで相談やトラブルの連絡を受けている。ケガ、病気に関しては全国日本語教育機関共済協同組合の保険に加入して万が一の対応が取れる体制にしている。一方、保護者への緊急連絡体制を充実し、より良い体制を確立していきたい。

6 教育環境	評価
6-1 安定的に教育活動を継続するための、校地及び校舎の環境(自転車置場等)が適切に整備されているか	5
6-2 教室、その他の施設は「日本語教育機関の運営に関する基準」に適合しているか	5
6-3 学習に適切な教室の環境衛生（採光・照明、遮音性、温熱）及びアメニティスペースが確保されているか	5
6-4 各コースの教材は、レベルや目標に照らして適切か	5
6-5 学習内容及び生徒数に応じた図書等が整備され、常時利用可能であるか	5
6-6 学習効率を図るための、IT利用の授業を実施できる設備が整備されているか	5

現状・具体的な取組み/課題

コロナ禍の影響で、オンライン授業用の器材を取り揃えることができた。教材もオンライン授業で理解しやすいように工夫をする検討をすることができた。

7 入学者の募集		評価
7-1	コース目標に沿った生徒の受入が適切に行なわれているか	4
7-2	生徒募集の活動は、適正に行われているか	5
7-3	生徒募集活動において、当校の教育目的や目標、成果は正確に伝えられているか	4
7-4	入学選考は、適正かつ公正な基準に基づき行われているか	4
7-5	定員に対する在籍者の数は適正か	5
7-6	授業料、その他の費用は適切に定められているか	5
7-7	ホームページは、当校の学校情報伝達のために役立っているか	5

現状・具体的な取組み/課題

ホームページを変更し、各国の言語でコースの内容、授業料などを明記し、わかりやすくした。また募集要項もホームページよりダウンロード出来るようにした。

8 財政		評価
8-1	中・長期的に見て、学校の財政基盤は安定しているか	3
8-2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3
8-3	財務について会計監査が適切に行われ、経営指針に反映されているか	3
8-4	財務情報公開の体制は適切に整備されているか	3

現状・具体的な取組み/課題

コロナ禍の影響で、新入生が入学できないことが財政的に問題となっている。新入生が入国出来るようになれば、状態は回復できる予測をしています。

9 法令遵守

評価

9-1	出入国管理や難民認定法令、設置基準等に照らした運営が適正であるか	5
9-2	個人情報に関し、その保護のための対策が取られているか	4
9-3	自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	5
9-4	自己点検・自己評価の結果を公開しているか	5
9-5	関係省庁への定期報告を遅延なく実施しているか	5

現状・具体的な取組み/課題

学生の個人情報は、データベースで管理をしており閲覧は事務担当に限定し、パスワードの入力で管理している。

10 地域貢献、社会貢献

評価

10-1	学校の教育資源や施設を活用した地域貢献・社会貢献を行っているか	4
10-2	生徒のボランティア活動を奨励・支援し、その成果が上がっているか	3
10-3	公開講座等の実施や計画は行われているか	4
10-4	学校運営に関して、近隣や地域からの要望や苦情はないか	5

現状・具体的な取組み/課題

公開講座として日本語教師向けの講座を開講した。コロナ禍が収束すれば、開講数を増やす検討をしたい。

アンケートの評価方法

実施日：2021年1月 対象者は神戸日語学院の講師、職員全員。無記名でデータ調査実施。